

令和5年度 区政会議安全・安心部会勉強会

～経営課題 1 安全と安心を未来につなぐまち～

令和5年6月22日
阿倍野区役所



【1-1-1 区民の防災力向上】

個別避難計画の作成

【事業概要】

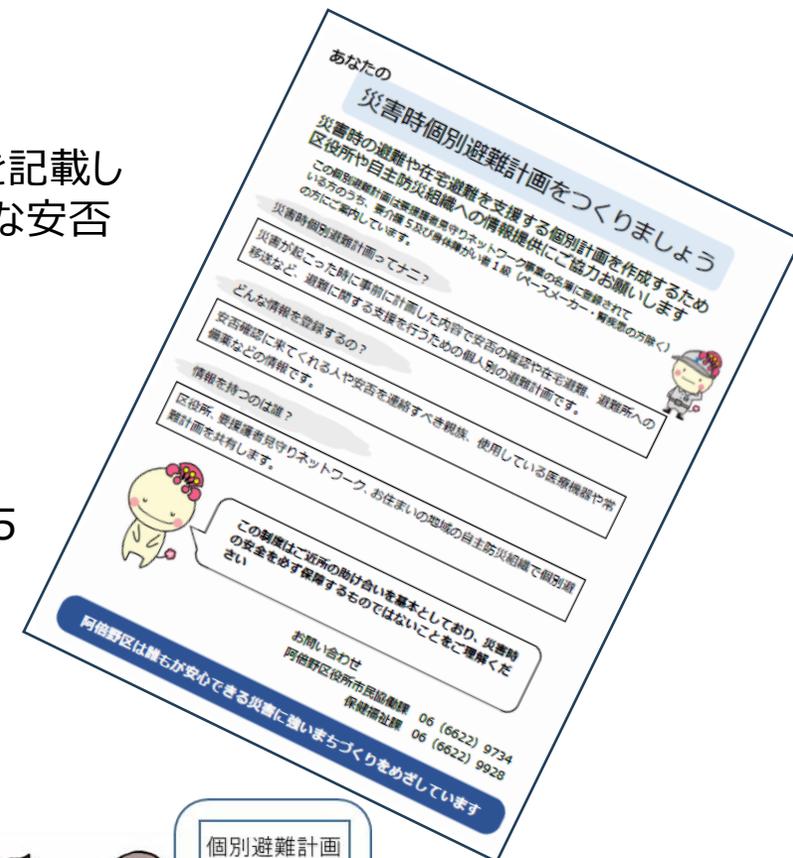
災害時に身体的状況等で避難の難しい住民の親族や医療機器・薬剤など、必要な支援内容を記載した個別避難計画を作成し、町会を中心とする自主防災組織と共有することで、発災後の速やかな安否確認と避難行動支援につなげる。

【5年度の取組】

令和5年7月より本取組を全地域に展開していくことで地域説明を開始（5月～）
令和6年度中の全地域取組完了をめざして準備を進めている。

【4年度の取組】

個別避難計画作成の対象者を要援護者見守りネットワーク名簿に登録されている要介護認定5及び身体障がい者認定1級（ペースメーカー、腎疾患は除く）とし、災害時の優先安否確認が主となるため、自主防災組織の要である町会長を中心に対象者ヒヤリングを進めるという手法で常盤地域をモデル地域に選定して先行実施（令和4年7月～）、続いて、令和4年12月より第2モデル地域として阿倍野地域でも事業実施した。



モデル地域 個別避難計画作成数等（令和5年6月1日現在）

| 地域名 | 対象者数 | 個別避難計画作成数 | 作成不要・未着手数 |
|-------|------|-----------|-----------|
| 常盤地域 | 32 | 15 | 17 |
| 阿倍野地域 | 38 | 18 | 20 |



【1 - 1 - 2 地域の防災力向上】

まちなか訓練支援等地域防災力向上

【事業概要】

まちなか防災訓練や避難所開設運営訓練を中心とした地域での自主防災活動の取組を支援します。

【5年度の取組】

自主防災組織、消防署と連携して、各地域のまちなか防災訓練、避難所開設・運営訓練への積極的な支援を行う。



○区政会議委員からいただいたご質問

現在の阿倍野区内のマンション防災に対する取組の現状や課題があれば教えてほしい。

マンション防災事業（令和4年度～）

1 マンション防災計画作成支援事業

【事業概要】

モデル的マンションを選定し、大地震などの災害時に備えて、マンション内の安否確認等の初期初動、在宅避難のための日ごろの備えやマンション全体の対策などを住民の話し合いを通じて検討し、災害時の対応をルール化する「マンション防災計画」作成をサポートし、さらには、汎用性のあるマンション防災計画ひな形を作成し、区内マンションへの防災計画作成を促進していく。

【4年度取組内容】

モデルマンションは高松地域・常盤地域・文の里地域からマンション規模を勘案し3棟を選定
マンション防災計画に高い見識を持つ事業者がそれぞれのマンション理事会などにファシリテーターとして入り、災害時のマンション特有の困りごとやマンション防災計画の必要性、地域の避難所運営の仕組みや日ごろの地域コミュニティとの関わりの重要性などを踏まえて、マンション防災計画作成を支援
各マンションの防災計画とマンション防災計画作成に向けたリーフレット及びひな形が完成

【5年度以降の取組】

5月の地域連絡会議においてリーフレット等を情報提供し、また、4年度に実施したマンション防災アンケート（次項で記載）で回答のあったマンションへのリーフレット配布で要望のあったマンションに対して、リーフレットの配布や理事会などでの出前講座や意見交換を通じてマンション防災計画の作成を区役所で支援していく。



2 6区連携マンション防災アンケート事業（令和4年度）

【事業概要】

北・中央・西・天王寺・浪速・阿倍野の6区で、マンション管理会社が加盟する「マンション管理業組合」を通じて各区内のマンション管理組合にマンション防災アンケートを実施し、今後のマンション防災に関するマンションとのつながりの基礎づくりを進める。

【4年度事業内容】

令和4年11月、阿倍野区内のマンションのうち、50戸以上のマンション62棟にマンション防災に関するアンケートを行い、令和5年2月に35棟のマンションからアンケート回答を得た。回答のあったマンションの管理組合と管理会社には「我が家の防災プランnavi」を送付し、今後のつながりの継続などを依頼した。

【5年度以降の取組】

アンケート回答のあったマンションへリーフレットを配布し、要望のあったマンションに対して、リーフレットの全戸配布や理事会などでの出前講座・意見交換を通じてマンション防災計画の作成を区役所で支援していく。
アンケート結果をもとに、それぞれのマンションに応じた支援や、管理会社との協力などに取り組んでいく。



【1-2-1 防犯に関する取組】

防犯出前講座 ～防犯意識の向上をめざす～

【事業概要】

令和3年、阿倍野区の特殊詐欺被害の認知件数は52件（被害金額4200万円）で、これは大阪市内24区中上位の数字となっています。令和4年は、35件被害金額4,200万円）と被害件数、金額ともに減少しましたが、今だ予断は許されない状況です。これら詐欺被害の減少に向け、引き続き高齢者の憩いの場である地域集会所を中心に、「防犯出前講座」を実施し、より多くの区民の方に詐欺を防ぐための対処方法を知ってもらい、地域コミュニティの輪から防犯意識の向上をめざす。

また園児、児童が危険な目に合わないよう未然に防ぐ知識を学ぶ「防犯教室」を実施する。

【5年度の取組】（阿倍野警察署との連携）

各防犯啓発キャンペーン（10回）・ひたくり防止カバーキャンペーン地域開催（10回）区役所開催（12回）
地域会館にて防犯出前講座の実施・幼稚園・小学校いきいき教室・学童保育にて防犯教室の実施（通年）
夕方パトロール青少年指導ルームと連携（通年）、地域イベントにて啓発（通年）※交通安全啓発を含む
特殊詐欺被害防止のための自動通話録音機の貸与（通年）

貸与台数：令和4年度106台、令和5年度42台（令和5年5月31日時点）



【1 - 2 - 2 交通安全に関する取組】

交通安全教室・交通安全啓発 ～交通安全意識の向上をめざす～

【事業概要】

幼少期から交通安全に対する意識をもってもらえるよう、幼稚園、保育所（園）小学校にて引き続き阿倍野警察署と連携し交通安全教室を実施する。また区内の歩行者、自転車の事故の発生率は大阪府の発生状況に比べて依然高い状況にあります。阿倍野警察署と連携を図り、自転車のマナー、歩行者のマナーについてあらゆる場面で啓発を実施し交通安全意識の向上をめざします。

【5年度の取組】（阿倍野警察署との連携）

幼稚園、小学校交通安全教室を実施（14回）

各交通安全啓発キャンペーン（12回）交通安全運動期間中を含む

地域イベントにて啓発を実施（通年）※防犯啓発を含む

チラシ配付、ポスター掲示（3歳児健診時、各幼稚園、小学校、地域安全センター）



【1 - 2 - 3 放置自転車に関する取組】

放置自転車減少に向けた啓発活動

【事業概要】

OsakaMetro天王寺駅、西田辺駅、昭和町駅を中心に、地域の方々とともに放置自転車減少に向けた啓発活動を実施します。

【5年度の取組】

「ゆめまちロードOSAKAあべの」官民協働会議の開催(2回)

OsakaMetro昭和町駅、文の里駅、西田辺駅における啓発活動(12回) 検討委員会の開催(2回)

